

←キッズケ家花見会の様子

私の働き方と街の雰囲気に変化

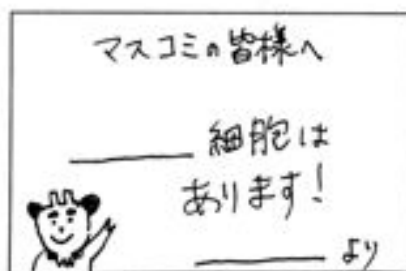
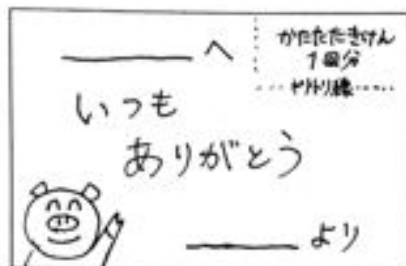
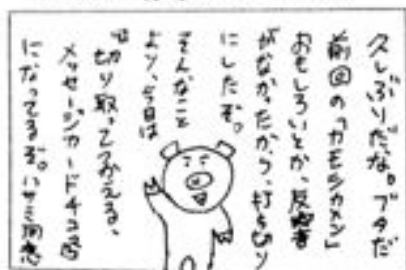
復興支援活動も新たなステージへ突入

いつもお祈りとご支援感謝致します。

岩手県沿岸は春になって温かくなり、梅雨を前にして夏のように暑いです。東北の冬は、長く厳しいです。北海道は建物の中が暖かかったり、雪のある生活に街全体も慣れていますが、岩手県沿岸のほとんどの家は、寒冷地仕様でなく、山口などの家と作りは変わりません。つまり、冬の家の中がめちゃ寒いんです。雪も普段降らないので、積もった時など、雪かきのノウハウがあまりないため、東京並みに街の機能が低下します。「もしかしたら、日本で一番冬が厳しいのは東北かもしれない」と、よく言われています。だからこそ、春になった時の喜びは、最高です。「こんなに春って美しいんだ！」と東北で3回冬を越しましたが、毎年春に感動しています。春を作った神さまにただただ、感謝です。



世界初! 実用的なキコマ



さて、4月になって私の働きに変化が出てきました。今は①カフェの働き②NPO 法人の運営③地元教会のサポート④子ども支援⑤仮設訪問の5つの働きをしています。そのうち、①②③は今年の4月から始まったことで、新入社員の気持ちがいまして、急に忙しくなりました。特に、最近②のNPO 法人の運営でヘトヘトです。NPO の理事長のイエンさんは、カフェの店長でもあるので、理事会や総会の準備は私の仕事です。私は、事務作業がものすごく苦手ですし、NPO 法人のことも知識がないので、只今大変な思いをして県への提出資料を作っています。私達の今までやっていた活動を、発展させたり、地元の方々と協力していくために法人化をしました。大変ですが、とても貴重な経験をさせていただいています。この目の前の苦難を喜び、感謝して作業していきたいです。どうかお祈りしていただければと思います。

また街の変化も見る事ができます。先日、親しくさせていただいている方が仮設住宅から、復興公営住宅に引っ越しをされました。狭い仮設に住んでいた頃よりも、何倍広い部屋に移られてどこかホッとされていました。これからも、仮設から新しいお家に移られた方々に向けての支援も考えていきたいです。

5月17日「エクレシア」グランドオープン！！



エクレシアが5月17日にグランドオープンをしました。当日も、たくさんの方が来ていただいて感謝でした。オープン後も、暇すぎることなく、すごい忙しいわけでもなく、売り上げもいいペースで来ています。感謝です。ここでエクレシアがなぜ始まったのか、経緯を説明します。

このカフェプロジェクトのリーダーは、愛知県のICBCの遠藤牧師です。遠藤牧師が関わっている東京の「Youth For Christ Japan」が大船渡で何か支援活動ができないかということで、市内に土地を借りました。そこに大阪のコンテナハウスの業者が、コンテナハウスを提供しました。遠藤牧師と私達のチームは、何度も話を重ね大船渡に震災後、若者の居場所が減ってしまったというニーズに応える形で、「若者の集まれる場所」を作ることを決めました。

エクレシアで出しているコーヒー豆やパンは、地元のお店で買っています。これは、地元にも少しでも貢献できたらという私達の考えがあるからです。また以前の大船渡には、ビリヤードが出来る場所があったのですが、今は無いということでビリヤード台を置いています。これがとても人気です。コーヒーは本格的でお高いエスプレッソマシンを導入して、おいしいコーヒーを高校生も買えるくらいのリーズナブルな値段で出しています。今人気なのは、キャラメルマキアートです。

大学が無く、若い人が働ける場所も中々無い大船渡では、どこの田舎もそうだと思いますが高校を卒業すると都市部や内陸に若者が流出します。そのため、地域の活性化のためには高校生の活躍が期待されています。しかし、現時点の大船渡では家と学校以外の第3の居場所がありません。エクレシアはオープンしてまだ一ヶ月も経ってないので、まだまだですが将来そういった高校生が気軽に利用出来る場所になればと考えています。そしてもし、彼らから地元のために何かしたいという声があがれば、本当に素晴らしい事だと思います。一緒に、キッズケ家や聞き屋なんかも出来たらいいかなと思います。今後のエクレシアと大船渡の若者のためにぜひお祈り下さい。

このエクレシアは、私達が立ち上げた『NPO 法人 With You Global-あなたと共に-』（岩手県大船渡市赤崎町石橋前11-2 理事長 李 倩欣）によって運営されています。エクレシアとNPOの住所は同じです。事業は、カフェ以外にも仮設住宅でのイベントなどの「コミュニティ支援」や、国内外のボランティア受け入れ事業があります。

【特集】一緒に外でお弁当！盛り上がってきた東北コーチングセミナー



第二回東北コーチングセミナーが4月24・25日と開催されました。今回は、都合によりベン先生は参加できませんでしたが、イエスさま中心となった素晴らしい時間となりました。2回目のセミナーですが、参加者はセミナー以外でも時々会っているので、しっかり関係も出来て来ていて、2日目は皆で仲良く外でお弁当という偉業を達成したり、男達はフリスビーで遊んだり、エグザイルのダンスをしたりと盛り上がっていました。

セミナーを準備する私自身も、段々と慣れてきて前はバタバタしましたが、今回は楽しんで参加できました。次回7月のセミナーはキャンプ場で行います。しかも夜はバーベキューや花火をします。私達は決して一人じゃないんです！

【一言以上コラム】派遣教会との関係は大事

先日の水曜日、派遣教会である大内福音教会の皆さんと、ネット電話のスカイプで祈り会をしました。私達は「教会が派遣する」ということを大切にしており、派遣後も教会と宣教師の関係を大事にしています。遠くは離れていても「一緒に宣教している」と一体感を持つ為には、定期的なコミュニケーションや祈り合う機会をこれからもとっていきたいと考えています。神の家族は遠くにいても、神の家族です。

主な活動報告	4月12日	キッズケ家花見会	今後の活動予定	6月17日	被災地4県キリスト教連絡会(宮城)
	4月24-25日	第二回東北コーチング(大船渡)		6月24-27日	CCMN 宣教師キャンプ(宮城)
	5月17日	エクレシアグランドオープン		7月11-12日	第三回東北コーチング(大船渡)
	5月25日	NPO 法人の通常総会		7月末	CCMN 短期宣教チーム受け入れ

祈りの課題

- ・ 1面の記事にもありましたように、私の5つの働きの祝福をお祈りください。
- ・ 東北コーチングが祝福され、岩手沿岸の教会が主に整えられていくようにお祈り下さい。
- ・ 引き続き、被災された方々の心が守られて、自殺者が増えないようにお祈り下さい。孤独を感じる方々に神さまの愛が届けられるようにお祈りください。

今日のヒゲ

瀬 知行 山口県出身 平成元年8月9日生まれ 24歳 国内宣教師 & 保育士

瀬知行を支える会の住所: 山口県山口市大内長野 633-1

ブログ:「ともだちだよブログ」<http://blog.livedoor.jp/tomotomodati/>

支援献金の方法

私の活動は皆様の支援献金によって支えられております。経済的支援にご協力して下さる方はお手数ですが、以下のいずれかの方法で口座にお振込下さい。

ゆうちょ銀行口座番号：01350-2-99626 名義：瀬知行を支える会
 他行からの振込 店名(店番) 一三九(イチサンキュウ) (139)
 預金種目：当座 口座番号：0099626「瀬知行を支える会」
 郵貯振替口座番号：01350-2-99626 名義「瀬知行を支える会」



もうお気づきの方もいらっしゃると思いますが、不肖私、現在ヒゲの方を生やさせていただいております。一時期、私のヒゲをめぐって賛否両論ありネットのほうが若干荒れましたが、最近は、皆さんまるで浅田真央ちゃんを見るような目で、私のヒゲを応援して下さいます。